

2012 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 2 月 27 日作成)

小委員会名	気候変動対策小委員会		主 査 名：高木直樹 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会		委員長名：小玉祐一郎 主 査 名：
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2013 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・気候変動に対する対策として、フォアキャスティング的な対策を検討しながらも、長期的な視点に立った対策の推進について、建築分野の果たすべき役割を明らかにする。 ・2012 年度は公開シンポジウムの開催を中心として活動を行った。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し		
	高木直樹(信州大学)、横尾昇剛(宇都宮大学)、三浦秀一(東北芸術工科大学) 下田吉之(大阪大学)、外岡豊(埼玉大学)、吉田 知弘(東京電力) 今成岳人(東京ガス)、大野二郎(日本設計)、立原敦(立原環境建築技術士事務所)、上野剛(電力中央研究所・狛江研究所)、長谷川兼一(秋田県立大学) 依田浩敏(近畿大学)、村木美貴(千葉大学)、池田正基、宮坂雅子		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2012 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	2 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 公開シンポジウムを開催し、地方自治体職員、建築家、施工者、関連設備関係者、学生など 120 名の参加で、建築物の温暖化対策について情報を発信した。 2. 委員相互の情報交換を行い、建築関連の技術評価と政策評価という視点から対策を検討した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 地方の委員が多く、集まるのが難しい。 2. メール審議での委員会の検討が中心になっている。